

2023年度 中部品質管理大会 —業務改善事例発表大会—

大会テーマ「”ものづくりから社会課題解決へ” 価値の大転換を支える管理

技術のあり方とは～アップデートする品質工学～

期 日：2023年10月12日(木) 13:00～16:50

開催形態：Zoom オンライン Live 配信+アーカイブ視聴

※ブラウザでどなたでも参加できます。

<実施プログラム>

1. 業務プロセス・技術改善・改革事例発表:中部品質工学研究会 他
2. SDGs×DX 活用事例:iSmartTechnologies「儲かるカーボンニュートラルの取り組み」
3. [2030年の質価値創造研究会]の新たな取り組み紹介 ～初年度実施報告
4. 基調講演:「社会性・多様性を満たし、最小の損失で最大の価値創造を生む技術とは」

講演者:品質工学会会長 椿 広計氏

5. パネルディスカッション

～これからの技術開発による価値創造:品質工学の可能性・挑戦領域を考察する～

パネラー 講演者:椿 広計氏+品質工学会副会長:武重 伸秀氏(マツダ㈱)

+関西品質工学研究会会長:鐵見 太郎氏(三菱電機㈱)

モデレーター 中部品質管理協会/2030年の質価値創造研究会 細見 純子

大会主旨

対象：管理者・スタッフ

「自動車から社会課題解決へ」—この中部地域でいえば、企業が取り組む事業の本質はこのようにドラスティックな転換を求められています。そして、この転換を支える技術は、どのように転換をはかればよいのでしょうか。

本大会では、従来業務での優良改善事例、SDGs や DX という新しい視点を入れた取り組みや、近未来の社会と品質管理のアップデートに取り組むべく昨年立ち上げた「2030年の質価値創造研究会」の初年度報告も予定。

そして今年は特に、今年の品質工学会発表会でも「社会課題への技術適応」をテーマに掲げ、品質工学の特徴をうまく生かした様々な技術適応事例の発表がありましたので、改めて、田口玄一博士の時代を超える本質的思想を再認識しつつ、今これからの時代の変化に合わせた品質工学での適応の具体的あり方を会長であり、統計数理研究所の椿先生にご

講演いただきます。そして実際に技術開発で着手し、結果をだされている同学会副会長でありマツダ(株)技監の武重氏、関西品質工学研究会会長で三菱電機(株)鐵見氏ら、実務で取組みされている方々をお招きし、パネルディスカッションを設けます。事前質問や、パネル中の質問なども参加者から受けつけながら、全体で考察してゆければ幸いです。

スケジュール

12:40 ~ 13:00	受付開始・開場
13:00 ~ 13:05	開催挨拶
13:05 ~ 13:30	事例発表① (25分×1件)
13:30 ~ 13:55	事例発表② (25分×1件)
13:55 ~ 14:00	休憩
14:00 ~ 14:30	iSmartTechnologies SDGs×DX 先進事例ご紹介
14:30 ~ 15:00	2030年の質価値創造研究会の取り組み報告
15:00 ~ 15:10	休憩
15:10 ~ 16:10	基調講演
16:10 ~ 16:50	パネルディスカッション
16:50	閉会挨拶

(内容・時間配分は変更することがあります)

主催：(一社)中部品質管理協会 共催：2030年の質価値創造研究会

協賛：(一社)品質工学会・(一財)日本規格協会・(一社)中部産業連盟・(一社)中部経済連合会
(一財)日本科学技術連盟・(一財)中部生産性本部・(株)中部経済新聞社・名古屋商工会議所

企画&内容問い合わせ：(一社)中部品質管理協会企画部/2030年の質価値創造研究会 細見純子
TEL052-581-9841 E-mail：jun.hosomi@cjqa.com)

◆申し込み◆

参加費：会員 5,500円(税込) / 一般 6,600円(税込)

*当日ライブ視聴、および期間限定のアーカイブ視聴を含みます。



申し込みはHPからお願いいたします。 <https://www.cjqca.com/event>

開催1週間前に参加者用URLを各参加者の方のメールアドレスにお送りします。

請求書は別途郵送にてお申込み責任者の方にお送りいたします。

参加申し込み受付に関する問い合わせ先：担当 神谷 E-mail：kamiya@cjqa.com
(連絡先：052-581-9841)

キャンセルについて

・参加用URL発行後のキャンセルはできません。アーカイブをご視聴下さい。

【キャンセル料】セミナー開催日の5営業日前～2営業日前のキャンセル・・・・・・ 参加費の50%
セミナー開催日の前日・当日キャンセル・・・・・・ 参加費の100%

※中部品質管理協会の休日は、土日祝日となります。